令和８年度特定保健指導従事者研修実施要領

１　目的

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、医療保険者において実施されている特定健診・特定保健指導を効果的に実施し、糖尿病等の生活習慣病の有病者及び予備群を減少させるとともに、重症化を予防することを目的に、特定保健指導従事者を対象に保健指導技術向上に向けた研修を行うもの。

２　研修目標

（１）特定保健指導の基本的事項について理解することができる。
（２）健診データ等から、健康課題の明確化、行動目標の設定の促し、継続的な支援などができる。
（３）健診結果と生活習慣の関連を説明でき、行動変容につながる保健指導を実施できる。特に、糖尿病重症化予防の指導について理解できる。

３　実施主体

福岡県保健医療介護部健康増進課

４　対象者

（１）医療保険者に所属する医師、保健師、管理栄養士、事務職等
（２）市町村衛生部門等において生活習慣病予防対策を担当する保健師、管理栄養士等
（３）民間事業者等において特定健診・特定保健指導事業の委託を受け、当該事業に従事する者

５　研修構成及び回数

初任者対象（保健指導経験年数が概ね３年未満）、経験者対象（保健指導経験年数３年以上。但し、３年未満の者の受講を妨げない）を各１回（計２回）

６　研修内容

別紙プログラムのとおり

７　定員

初任者編　１，０００名（WEB 開催）
経験者編　現地２００名、WEB５００名（対面＋WEB 開催）

８　受講料

無料